

国際文化研修〈中国〉スタート

2月22日(水)、国際文化研修(中国)に参加する学生たちが成田空港から元気に出発しました。



成田空港にて

●テーマ：中国の史跡・文化財から日中交流の歴史を学ぶ

●研修地：中国大連市、西安市、瀋陽市

●日程：2012年2月22日～3月3日

この研修では、協定大学で講義を受けたり、文化・歴史的建築物を見学したり、大学生や高校生と交流して異文化を体験し、国際感覚を磨き、視野を広げることを目的としています。

この研修では、中国・日本・ロシアの文化が共存し変容していった大連や、奈良・平安時代から日本と交流があった西安(長安)、清朝の歴史をいまに伝える瀋陽を訪れます。

中国と日本は、互いに文化を共有しながらも、国家政策により対立を余議なくされた時代もあります。東アジアに位置する両国の交流史を現地ですることにより、問題意識を

持って新たな歴史を築いていく力を養います。

今回の研修には、中国言語文化コース、日本文化コース、他学科の学生も参加しています。日本語を学ぶ中国の大学生と交流したり、中国から日本を見たりすることにより、国際性を養い、コミュニケーション能力を伸ばします。

学生による研修報告は、ブログ〈中国文化研修通信〉に掲載します。

なお、この研修は、独立行政法人日本学生支援機構の留学生交流支援制度プログラムに採択され、費用の一部は同法人から給付を受けています。

最新ニュース:

●国際文化研修
〈中国〉スタート

●「ハングル」能力

検定試験 満点合格者
インタビュー

P1

●恒例「かるた大会」
開催

●学科1年生、国内
旅行業務取扱管理者
試験に合格

●プロ研II
インタビュー調査実施
「瀧口修造とマルセル・

デュシャン」展見学

●高校生小論文
コンテスト作品集完成

P2

「ハングル」能力検定試験 満点合格者インタビュー

昨年11月の「ハングル」能力検定試験で、1年生4名が5級満点をとりました。

Q1.学習法は？

Q2.留学の予定は？

Q3.取りたい資格や希望の職種は？

●A.S.さん(岩手県出身)

A1.単語帳を作って、毎日繰り返し書いて覚えました。過去問を解き、間違えた箇所はなぜ出来なかったのかを明確にするようにしました。

A2.2年次の春から約1年間、韓国外国語大学校へ留学します。

A3.TOPIK, TOEIC, ハングル能力検定2級です。通訳案内士になりたい。

●S.S.さん(秋田県出身)

A1.試験の2ヶ月前から授業で学習した単語を中心に始めました。過去問を解きながら

わからない箇所は先生に教えてもらって勉強しました。

A2.2012年3月からソウルの西江大学校へ1年間留学します。

A3.TOEIC, TOPIK, ハングル能力検定2級・準1級です。地元に戻り韓国語や韓国に関する知識を生かせる県の観光課で働きたいです。

●T.O.さん(東京都出身)

A1.単語、とくに動詞や形容詞を中心に、覚えるまでひたすら勉強しました。

A2.2012年の春から、論山の建陽大学校へ1年間留学します。

A3.TOPIK, 販売士3級、ハングル能力検定2級です。将来は料理士になりたいです。

●H.G.さん(新潟県出身)(4級・5級合格)

A1.問題集を繰り返し、間違えたところはチェックして集中

的に勉強しました。1日1時間くらい集中してなるべく毎日しました。

A2.2012年春から、韓国外国語大学校へ1年間留学します。外大は通訳・翻訳が有名なので、そのような勉強がしたいです。

A3.ハングル能力検定2級・準1級、TOPIK中級以上です。通訳や翻訳関係の仕事を目指しています。



満点合格の4人

城西国際大学
国際人文学部
国際文化学科

〒283-8555
千葉県東金市求名1番地

TEL:
0475-55-8800 (代)

FAX:
0475-55-8811

恒例〈かるた大会〉開催

●2月8日(水)、国際文化学科恒例のかるた大会を、図書館棟でおこないました。

準備と運営は、国際文化学科3年の坂西さん・橋沼さん、2年の尾崎さん・鈴木さん・千葉さんが担当しました。

優勝は、福祉総合学部の鈴木さん、準優勝は同学科の呂さんでした。



競技には、ことわざかるた(犬棒かるた・江戸いろは・京いろはなど)・四字熟語かるた・慣用句かるた・「にほんごであそぼ」かるたを使用。



いろはかるたは、留学生には旧かたに注意するようアドバイス。四字熟語では、漢字でみればすぐにわかるが耳で聴くと難しい、同じ意味

なのに漢字が異なる語があるなど、日本語と中国語の比較も楽しめました。

会場には、「日本の文学と美術」プロジェクトが作成した「房総カルタ」が飾られました。房総の風土や遺跡などを詠みこんだ文を考え、それに合うイラストを描いたり写真を集めたりして、手作りしたもので、房総の多様な話題がとられています。



国際文化学科1年生、国内旅行業務取扱管理者試験に合格

●国際人文学部では、国内旅行業務取扱管理者試験に3名合格しました(2011年10月発表)。

旅行業務取扱管理者資格は、旅行業界唯一の国家資格。合格者は、旅行業営業所の管理者になることができます。在学中に取得しておくことで、旅行業界やホテル業界などへの就職活動が有利になる資格です。城西国際大学キャリア形成・就

職センターでも対策講座を実施しています。

●国際文化学科Hさん(比較文化コース1年)の声

「将来、旅行関係の仕事がしたいのでこの資格をとることを考えました。親元を離れ、4月に福島県から進学してきた当初は不安もありましたが、現在は友達もたくさんでき、国際文化学科の比較文化コースで楽しく勉強しています。また在学中にはアメ

リカに留学したいとも思っています」

国際人文学部ではビジネスに生かせる汎用性の高いスキルの修得を目指して、教育を行っています。



プロジェクト研究II 〈人の移動と文化交流〉 インタビュー調査実施

プロジェクト研究II〈人の移動と文化交流〉では、群馬県大泉町において、日系ブラジル人を対象としたインタビュー調査をおこないました。調査の成果は、基礎ゼミで報告されました。



プロジェクト研究II 「瀧口修造とマルセル・デュシャン」展見学

プロジェクト研究II〈イメージとテキスト研究〉のグループで、1月に千葉市美術館の「瀧口修造とマルセル・デュシャン」展、「実験工房の作家たち」展を見学しました。



学科Web サイト

URL:

<http://www.jiu.ac.jp/cultural>

短信: 吉増剛造賞 高校生小論文コンテスト 入賞作品集 完成

国際文化学科が主催する、高校生のための小論文コンテストの入賞作品集が完成しました。入賞作品、受賞者リスト、お祝いのご挨拶、講評、表彰式写真などを小冊子にまとめ、入賞者・参加高校に配布します。冊子の出版にあたり、入賞者インタビュー、テープ起こしや校正などには国際文化学科生も関わりました。